

医療機器の保険適用について（平成30年4月収載予定）

区分C2（新機能・新技術）

	販売名	企業名	保険償還価格	算定方式	補正加算等	外国平均 価格との比	頁数
①	発汗計 SKN-2000M	株式会社西澤電機 計器製作所	特定保険医療材料ではなく、既存技術料（留意事項の変更）で評価する。		なし	なし	3

〈余白〉

医療機器に係る保険適用決定区分及び価格（案）

販売名 発汗計 SKN-2000M
 保険適用希望企業 株式会社 西澤電機計器製作所

販売名	決定区分	主な使用目的
発汗計 SKN-2000M	C2（留意事項の変更）	本装置は、人体の皮膚表面に発汗量検出プローブを装着することにより発汗量を連続、簡便かつ定量的に測定できる装置である。

○ 保険償還価格

販売名	償還価格	類似機能区分	外国平均価格との比
発汗計 SKN-2000M	特定保険医療材料としては設定せず、 既存技術料（留意事項の変更）にて評価する。		

関連技術料

D239-4 全身温熱発汗試験 600点

留意事項案（下線部を追加）

（1）本検査は、多系統萎縮症、パーキンソン病、ポリニューロパチー、特発性無汗症、ホルネル症候群及びロス症候群等の患者に対し、ヨウ素デンプン反応又は換気カプセル法を利用して患者の全身の発汗の有無及び発汗部位を確認した場合に、診断時に1回、治療効果判定時に1回に限り算定できる。

○ 推定適用患者数

132人／年

[参考]





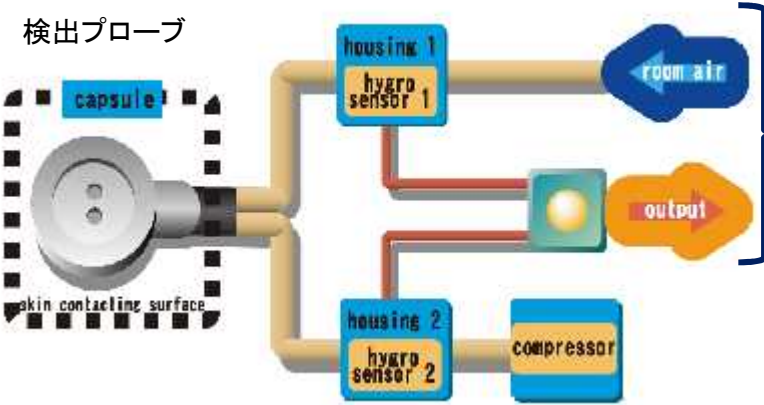
○ 企業希望価格

販売名	償還価格	類似機能区分
発汗計 SKN-2000M	特定保険医療材料としては設定せず、 既存技術料の留意事項の変更を希望する。	

○ 諸外国におけるリストプライス

販売名	アメリカ 合衆国	連合王国	ドイツ	フランス	オーストラ リア	外国平均 価格
発汗計 SKN-2000M	販売実績なし					—

製品概要

1 販売名	発汗計 SKN-2000M
2 希望業者	株式会社 西澤電機計器製作所
3 使用目的	本装置は、人体の皮膚表面に発汗量検出プローブを装着することにより発汗量を連続、簡便かつ定量的に測定できる装置である。
4 構造・原理	<p>【ヨウ素デンプン法(既存技術)】 全身にヨードセロハン用紙を巻きつけ、全身を加熱する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>加温前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>加温後</p>  <p>健常者</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>加温前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>加温後</p>  <p>多系統萎縮症患者 (腹部の発汗低下)</p> </div> </div> <p>【既存技術の問題点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬剤塗布や裸体の写真撮影が必要 ・定量性に乏しい ・症例間の重症度比較が困難 <p style="text-align: center; font-size: 2em; margin: 20px 0;">↓</p> <p>【換気カプセル法(本装置)】</p>  <p style="text-align: right;">皮膚通過前後の 空気中の湿度差から 発汗量を測定</p> <p>【既存技術からの改良点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真撮影不要 ・定量的で、再現性のある評価が可能 ・症例間の比較が可能 <p style="text-align: right; margin-top: 20px;">企業提出資料をもとに作成</p>